

【表紙】	
【提出書類】	変更報告書 No.2
【根拠条文】	法第27条の25第1項
【提出先】	中国財務局長
【氏名又は名称】	平松裕将
【住所又は本店所在地】	岡山県倉敷市二子1311番地6
【報告義務発生日】	2023年8月15日
【提出日】	2023年8月22日
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	1
【提出形態】	その他
【変更報告書提出事由】	株券等保有割合が1%以上減少したため

第1【発行者に関する事項】

発行者の名称	株式会社ヤマックス
証券コード	5285
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード市場

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(1)【提出者の概要】

【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	個人
氏名又は名称	平松裕将
住所又は本店所在地	岡山県倉敷市二子
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	会社顧問
勤務先名称	啓和ライン株式会社
勤務先住所	岡山県岡山市南区青江六丁目934番地4

【法人の場合】

設立年月日	
代表者氏名	
代表者役職	
事業内容	

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	平松裕将
電話番号	080-8998-5081

(2)【保有目的】

茂森拓代表取締役社長が2014年4月に代表取締役社長に就任してから当該企業は常に高い利益を計上し続け、損失は一度も計上した事がない、2021年3月期には、過去最高売上185億7600万円を記録し、2022年3月期には更に190億円（収益認識に関する会計基準前）の売り上げを目指す非常にチャレンジングな目標を設定した、それら結果及び状況を鑑みると、茂森拓氏の高い経営能力は論を俟たない、よって、当該企業が更なる安定高成長を続ける為には長期保有安定株主の経営への支持が不可欠であると考え、私は株式を長期保有目的で大量に保有した。その他、株主だけの利益ではなく、ステークホルダー共通の利益に適う事が有れば、適宜提言する為にも株式を長期保有目的で大量に保有した。最後に、国民の命と財産、生活を守る当該企業が株式市場から極めて低い評価を受け続ける事のリスクを放置できないので株式を買い増し長期保有目的で大量に保有した。

(3) 【重要提案行為等】

--

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等(株・口)	573,000		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 (株・口)	A	-	H
新株予約権付社債券(株)	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計(株・口)	O 573,000	P	Q
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T		573,000
保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U		

【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (2023年8月15日現在)	V	11,580,000
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V) × 100)		4.95
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)		6.03

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
2023年8月15日	株券(普通)	10,000	0.09	市場内	処分	

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

--

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	115,173
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	115,173

【借入金の内訳】

名称(支店名)	業種	代表者氏名	所在地	借入 目的	金額 (千円)

【借入先の名称等】

名称(支店名)	代表者氏名	所在地